

選考の観点がある項目は、青枠内にどの観点かを記しています。

受付No.

2024年度 瀬戸内海地域振興助成

公益財団法人 福武財団 理事長 福武英明殿
募集要項に則り、本応募用紙に記載した通り、標記助成に応募いたします。

<団体プロフィール>

事業名	例) ○○プロジェクト				
団体名	例) 特定非営利活動法人○○				
住所	〒	761-3110	住所	香川県香川郡直島町2249-7	
団体区分	NPO法人(選択式)		活動ジャンル	祭り、伝統芸能(選択式)	
代表者氏名	フリガナ ナオシマ タロウ		役職	代表理事	年代
	直島 太郎				
団体URL1	公式ホームページのURL				
団体URL2	Facebook Instagramなど				

<申請者・実務担当者>

申請者氏名	フリガナ	フクタケ ジロウ	役職	職員	年代
		福武 次郎			
連絡先	e-mail	mail@fukutake-grant.jp	電話番号	090-0000-0000	
住所	〒	761-3110	住所	香川県香川郡直島町2249-7	

<福武財団の助成実績>

助成を受けて活動した年度
継続申請のみ、過去に助成を受けた年度をお選びいただけます。

関係性

<外部協力者の状況>

氏名	年代	組織名	所在地(市町村まで)	協力内容(できるだけ具体的に)
例) 福武花子	70代前半	直島島民	香川県香川郡直島町	自治会長。協力者の紹介や歴史文化について指導いただく。
直島 三郎	40代後半	○○株式会社	香川県香川郡直島町	
地中 四郎	30代前半	○○大学	香川県高松市	専門家の立場からプロジェクトのアドバイスをいただく。
				↑個人の方は居住地、団体は団体所在地をご記入ください。

<活動の内容について>

1. 活動の沿革（活動発足から現在までの経緯をお書きください）

活動年数	〇〇年（選択式）
------	----------

年（西暦） 月	活動内容
設立：	団体の設立年月日は必ず記載してください。
	スペースが限られていますので、決められた行数内で記入してください。

2. 団体の活動の概要

今回の申請事業に限らず、どのような活動をされている団体なのか記入してください。

瀬戸内の魅力発見

3. 主な活動対象となる場所はどこですか？ その場所の特色や課題はどのようなものですか？

活動エリア	仮）香川県 香川群直島町
活動エリアの特色 (歴史、文化、地域性、魅力など)	活動している地域の特色を記入してください。 文字数制限内で簡潔に記入してください。
活動エリアの課題	現在活動している地域で課題と認識している内容を記入してください。
地域課題を受けて 貴団体のミッション、チャレンジしたい ところはなにか	地域の特色と課題、団体の活動内容を踏まえて、団体が担う役割や活動の 目的を記入してください。 チャレンジ助成の方はこちらの項目でチャレンジ性をアピールしてください。

4. 2024年度の活動により期待される成果や効果はどのようなものですか？

またそれを測る具体的な客観的指標をお書きください。

※新規・一般助成及び継続申請は必須、新規・チャレンジ助成は任意でご入力ください。

成果・効果	課題やミッションに対して、活動を行う事によって生まれる変化や価値を記載してください。
客観的指標	1年間の活動を自ら振り返る際に、成果を判断する際の指標や観点を記入してください。（数値目標や状態目標）

5. 2024年以降の中長期の計画をお書きください。

※新規・一般助成申請は2年先まで、継続申請は5年先までご入力ください。新規・チャレンジ助成は任意でご入力ください。

2024年度の事業を行った後の計画や展望をできるだけ詳しく記入してください。
*現時点の予定で結構です。

6. 2024年度以降、複数年の助成を希望していますか？

<活動内容が分かる画像>

<p>これまで活動した内容がわかる写真や、申請書に記入いただいた事業内容がイメージできる資料を提出してください。</p>	<p>簡単に資料の説明を記入してください。</p>
--	---------------------------

--	--

--	--

<収支内訳書> ※単位は千円単位で記入してください（例：1,000円 = 1、10,000円=10）

申請助成金額	810 千円
--------	--------

福武財団助成金の支出内訳

項目	内容	金額（千円）	備考
謝金・委託費・人件費	調査依頼費	100	専門家1名
旅費交通費	講師交通費	150	東京⇄直島
通信運搬費	資料送付 郵送費	5	
消耗品費	調査備品、木材など	300	
広告宣伝費	イベント宣伝 フライヤー	200	制作費
会場費	会場費	50	町民所有の空き家
会議費	専門家との打ち合わせ	5	お茶代
その他			
	合計	810 千円	

事業全体の収支内訳

<収入>

項目	内容	金額	備考（詳細）
助成金	福武財団	810 千円	
例)			
助成金			
補助金			
寄付			
事業収入			
自己資金			
その他			
	合計	千円	

<支出>

項目	内容	金額	備考（内容）
助成金	福武財団	810 千円	
例)			
謝金			
旅費交通費			
通信運搬費			
消耗品費			
広告宣伝費			
会場費			
会議費			
その他			
	合計	千円	

—— 収支を一致させる ——

<助成金対象外の項目例>

以下のものは、助成対象外となります。ご注意ください。

- 管理費となるもの
 - ・事務所の家賃、水道光熱費など
 - ・恒常的な組織の人件費(事務局コスト)
- 固定資産取得のための支出、及び恒常施設の保守修繕費となるもの
 - ・備品、パソコン・コピー機、カメラ・ビデオ機器等、固定資産となるものの購入
 - ・事務所、会場などの設備等の保守修繕に対する費用
- 助成の趣旨に合わない支出
 - ・交通機関を利用する際のグリーン車、ビジネスクラス、高額な宿泊料金
 - ・高額な飲食を伴う接待費用
- 委託費の割合が大きい場合
 - ・プロジェクトの活動の外注費が大きい場合や丸投げしている場合

<個人情報の取り扱いについて>

申請書に記載いただいた氏名、生年月日、年齢、所属機関名、部署・学部、役職、住所・連絡先、電子メールアドレス、事業協力者、プロジェクトメンバーの氏名、年齢などに関しては「個人情報保護に関する法律」に則り、個人情報として厳正に管理し、下記の目的に限り利用します。

- 1) 申請に対する選考及び選考結果の通知
- 2) 助成決定後の諸手続きの連絡
- 3) Website、広報パンフレット等での助成者決定の公表（氏名、所属機関、職名、活動等の概要、助成金額）
- 4) 当財団内管理業務（成果報告、会計報告提出に関連する連絡業務など）
- 5) 当財団主催事業の案内